

(学) 宮崎総合学院 宮崎ペットワールド専門学校
2025 年度 授業シラバス

授業科目名	解剖生理学Ⅱ		科目コード	2503025	
開講クラス	動物健康管理学科	コース	動物園・水族館・ドッグ インストラクターコース	学 年	2 年
担当教員	野崎佳織（非常勤講師）				
	実務経験教員（ ☒ 有 ・ 無 ）				
	実務経験内容				
	愛玩動物看護師資格 動物病院にて約 10 年間動物の診療補助、看護に従事 現場での経験をもとに、事例を出しながら授業を行う				
開講時期	前期・後期・ ☒ 通年 ・ 特別講義 ・ その他			授業コマ数	31 時間
	☒ 必 須 ・ 選 択 ・ 選択必須			単 位 数	1 単位
使 用 テキスト1	書 名	犬と猫のからだのしくみ			
	著 者	浅野妃美・浅野隆司			
	出版社	EDUWARD Press			
使 用 テキスト2	書 名				
	著 者				
	出版社				
参考図書	猫を極める本				
授業形態	☒ 講義 ・ 演習 ・ 実習 ・ 実験 ・ その他（ ）				
＜授業の目的・目標＞ 動物の体の構造や機能に関する知識の習得を目指す。 動物病院にて獣医師より患者についての説明を受けた際に理解できるまでが到達目標である。					
＜授業の概要・授業方針＞ 解剖学的な用語は難しいものが多いが、獣医師からの説明に多くの解剖用語が出てきても理解できるようにする。また、猫の行動・解剖学についても1年次より詳しく指導する					
＜成績基準・評価基準＞ 前期と後期に優・良・可・不可の成績基準を設定する。評価の基準は筆記試験によるものとし、本科目の出席率が80％以上なければ本試験が受験できない。本試験における点数が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とし、60点未満は追試とする。また、出席率が80％未満の場合も追試となり、80％を満たすまでの時間数の課題に取り組んだのちに追試験を受けることができる。追試においては60～100点を可とする。追試にて60点未満の場合は不可となる。 通年の評価は、前期と後期の本試験の点数の平均を算出し、その平均点が80～100点を優、70～79点を良、60～69点を可とする。					
＜使用問題集・注意事項＞					

<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>

栄養学Ⅰ

授業科目名		解剖生理学Ⅱ
回	授 業 内 容	備 考
1	泌尿器系	
2	泌尿器系	
3	泌尿器系の疾患	
4	骨格	
5	骨角器系の疾患	
6	猫という動物について	
7	猫が受けるストレスについて	
8	猫と犬の解剖学的な体のちがい	
9	猫のからだのつくり	
10	・泌尿器系	
11	・消化器系	
12	・消化器系	
13	・口腔内	
14	・爪	
15	・骨格の構造	
16	・感覚器	
17	猫の血液型	
18	猫の血液型	
19	猫特有の生理・薬理・注意すべき薬	
20	猫特有の生理・薬理・注意すべき薬	
21	猫特有の生理・薬理・注意すべき薬	
22	猫の品種と好発性疾患	
23	猫の毛色（遺伝子について）	
24	猫の被毛の特徴とその要因	
25	猫の社会構造	
26	猫の行動を知る	
27	猫の栄養学	
28	猫の栄養学	
29	猫の栄養学	
30	猫のライフステージ	
31	まとめ	